

緑よ 続け

素晴らしい授業態度です

学校が再開して3週間が経過しようとしています。このところ仙台は、暑さが厳しかったり、今日のように雨が降ったりと、天候が不順です。しかも学校では、多くの時間、マスクをしての生活で、大変な毎日だと思います。そのような中、昨日の木曜日の午後、2年生の授業を中心に参観させていただきました。

6時間目は、どのクラスも5教科の授業で、各教室で行っていました。午後の授業は疲れるだろうなあと思いながら参観しましたが、皆さんがしっかりと授業に参加し、取り組んでいる姿を見て、とても嬉しく思いました。また、1年生の時よりもずっと大人びて、成長しているなあと実感します。

1組は国語の授業、みんな集中して、授業に参加し、ノート整理をしていました。2組は数学。練習問題に取り組む姿はとても素晴らしかったです。3組は理科。小声で教え合ったり、話し合ったり、みんな授業に積極的に参加していました。4組は英語。先生の問いかけにしっかりと反応していました。5組は国語。「難しいなあ」という声も聞かれましたが、とても立派に課題に取り組んでいました。6組は英語。こちらも先生の問いかけにしっかりと答えていました。7組は理科。先生から「6時間目だから疲れるよね。」と話しかけられても、みんな頑張っている姿がとても立派です。8組も理科。先生の問いかけに、明るく反応して授業に真剣に取り組んでいました。どのクラスも6時間目にもかかわらず、意欲的に授業に参加する姿は、とても素晴らしいと思います。

1年生の頃とは一味違う、さらに成長している皆さんの姿をととても頼もしくも感じています。2年生の学年目標は、「優しい緑のまなざしを届けよう ～温かい心 優しい心 清々しい心のある生徒の育成～」です。意識して生活できていますか。

中学校生活も1年が経過しました。この大集団の学年の一員として、学級の一員として、そして個人として、どのように生活していくと皆がより良い生活ができるのか、様々な事を経験しながら理解してきたと思います。2年生の皆さんの学年目標は、人間としての基本的な生き方に通じるものがあると思います。一人一人が、学年目標の意味を考え、そして理解しながら、時には、この目標が達成されているのかを振り返りながら、さらなる飛躍を期待します。

3年生の生徒達の今の思いを考えたり、実際に接したりしながら、そして1年生の姿を過去の自分と照らし合わせて考えながら、自分を高め、そしてそのまなざしを、心を届けられるような人として成長してほしいと思います。

今は、行事も出来る状況ではなく、委員会もなかなか開催できません。部活動もなかなか従来のようには思い切って実施できていません。入部してくる1年生を指導したい気持ちも大いにあると思います。皆さんの力を十分に発揮できる場面が少ないと思いますが、今は皆さんの授業態度のように地道に物事に取り組む事が必要だと思います。先日、2年生の生徒の保護者の方と話す機会がありました。「3年生の先輩達が部活で強くなっていくのが自分でも分かって、中総体を楽しみにしていた。先輩達は、きっと悔しいだろうと思う。自分もその姿を見られなくて悔しい。」と話していたそうです。温かい心、優しい心が育っていますね。とても嬉しいです。